

# 人材バンク “魅学” プログラム例記入書

登録者名 (団体名) 協阪 昭

プログラム名	人と人の相互理解		
プログラムのねらい	日々の生活において、人生も仕事も何においても大切なのは、「人間」であり、人と人とのよりよい関係が必要であることを理解する		
講座名・テーマ 学習分野等	学 習 内 容 等 ( 具 体 的 に )	時間数 (分・時間)	備 考 (備品等)
○外国人との相互理解の難しさ	文化比較論を通して日本人と外国人との考え方・価値観の違いを考える。(公平・自由・間違いなど)	1 時間	※時間については要相談
○振り返って			
・真実の把握	我々は物事を見ているようで見ていないことを理解する	1 時間	
・表現	把握した事実を正しく表現することの難しさを理解する	〃	
・伝達の難しさ	伝達される言葉を正確に伝えることの難しさを理解する	〃	
・人間の関心度・理解度の違い	人それぞれに興味が違うので話は正確に伝わらないものであることを理解する	〃	
・情報の中身の理解	感情的・思想的なことが絡む言葉は人により定義が異なることを理解する	〃	
・日本語の難しさ	日本語は人の理解を混乱させる要素が大きいことを理解する	〃	
○相互理解を可能にするもの	難しい相互理解の解決方法とは何か考える	〃	
○応用編			
・外国人との理解			
・結婚で理解しあう			
・仕事で理解しあう			